

令和元年度（平成30年度対象）美馬市教育委員会の自己点検・評価シート

自己点検・評価の考え方

美馬市教育委員会は、政策の効果の把握、必要性、効率性等の観点から自己点検・評価を行う。また、政策の立案を的確に行うと共に、市民に対する説明責任を果たすため、その結果の公表を行う。教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務については、第2次美馬市教育振興計画実施計画（平成30年度末現在）によるものとする。

NO.1

大項目	中項目	小項目	点検・評価
1 教育委員会の活動	(1) 教育委員会の会議の運営改善	① 教育委員会会議の開催回数	<p>○平成30年度は、14回（定例会12回、臨時会2回）開催した。 ○必要に応じ開催したことから、教育委員会運営に支障をきたすことはなかった。</p>
		② 教育委員会会議の運営上の工夫	<p>○教育委員会委員学校訪問と教育委員会の会議を同日に行い、また、日程調整をして教育委員会の会議が総合教育会議と同日に開催できるようにした。 ○同日開催にあたっては、協議の時間が十分取れるよう配慮した。</p>
	(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	① 教育委員会会議の傍聴者の状況	<p>○会議の開催については、事前に公表している。平成30年度は、傍聴者0名であった。</p>
		② 議事録の公開、広報・公聴活動の状況	<p>○教育委員会会議の開催日時や議事録の公開については、美馬市ホームページに掲載して公開した。</p>
	(3) 教育委員会と事務局との連携	① 教育委員会と事務局との連携	<p>○常に連携を取り、学校教育、社会教育、社会体育の推進に努めた。 ○会議の開催にあたり、会議のスムーズな進行を心がけた。</p>
	(4) 教育委員会と首長の連携	① 教育委員会と首長との意見交換会の実施	<p>○平成31年2月15日に開催された総合教育会議において、市長と教育委員会との意見交換を行い、情報の共有及び意思の疎通を図った。</p>
(5) 教育委員の自己研鑽	① 研修会への参加状況	<p>○平成30年度徳島県・市町村教育委員会教育行政連絡協議会に参加した。 ○平成30年度徳島県・市町村教育委員会教育委員等研修会に参加した。 ○その他、各委員が研鑽を積んだ。</p>	
(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	<p>○平成30年度は、6月22日、10月26日、11月22日、1月25日にそれぞれ実施した。 ○市内幼保連携型認定こども園・幼・小・中学校の約半数以上の学校（園）訪問を行った。</p>	
	② 所管施設訪問	<p>○学校訪問時に園児・児童・生徒と一緒に学校給食の試食を行った。 ○文化施設等については、学校訪問時に見学した。</p>	
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1) 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めること。	<p>○美馬市教育振興計画実施計画の平成29年度末現在の進捗状況を公表した。</p>	
	(2) 学校、公民館その他教育機関の設置及び廃止に関すること。	<p>○平成31年第3回教育委員会定例会で三島幼稚園と穴吹幼稚園の廃止について決定した。</p>	
	(3) 人事の一般方針を定めること。	<p>○美馬市小・中学校教職員人事異動方針を決定した。</p>	
	(4) 褒賞及び懲戒を行うこと。	<p>○美馬市教育委員会児童生徒健全育成表彰要綱により、前期及び後期で合計個人26人・4団体を表彰した。 ○懲戒処分はなかった。</p>	
	(5) 学校、公民館その他教育機関の職員（県費負担教職員を除く。）の任命を行うこと。	<p>○平成31年第1回教育委員会臨時会及び平成31年第3回教育委員会定例会で人事について決定した。（平成31年4月1日付人事異動に関する議案）</p>	
	(6) 教育委員会事務局職員の任命を行うこと。	<p>○平成30年第5回教育委員会定例会で教育長職務代理者の選任を行った。 ○平成31年第3回教育委員会定例会で教育委員会事務局職員の人事について決定した。（平成31年4月1日付人事異動に関する議案）</p>	
	(7) 県費負担教職員の任免その他進退について県教育委員会へ内申を行うこと。	<p>○平成30年度末徳島県小・中学校教職員人事異動要綱により内申を行った。</p>	
	(8) 学校、公民館その他の敷地を選定すること。	<p>○平成30年度中は、なかった。</p>	
	(9) 教育委員会規則の制定又は改廃を行うこと。	<p>○美馬市就学援助費交付規則の一部改正（平成30年第7回） ○美馬市中学校部活動指導員配置要綱の制定（平成30年第7回） ○美馬市第2子以降幼稚園保育料無料化事業実施要綱の制定（平成30年第9回） ○美馬市立幼稚園条例の一部改正（平成30年第11回） ○美馬市就学援助費交付規則の一部改正（平成30年第12回） ○美馬市教育委員会事務委任規則の一部改正（平成30年第12回） ○美馬市教育委員会事務局組織規則の一部改正（平成31年第1回） ○美馬市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定（平成31年第1回） ○美馬市公民館設置条例の一部改正（平成31年第2回） ○美馬市学校給食センター設置条例施行規則の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市立幼稚園通園区域等に関する規則の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市立小・中学校通学バス管理規程の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市招致外国青年任用規則の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市教育委員会臨時職員等取扱規程の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市立幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校及び中学校職員の私有車の公務使用に関する規則の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市立小中学校教員等の教育財産における通学用自動車の駐車に関する要綱の一部改正（平成31年第3回） ○美馬市特別支援教育就学奨励費交付要綱の制定（平成31年第3回）</p>	
	(10) 重要な教育財産の取得の申出及び工事の計画を策定すること。	<p>○江原北小学校プールろ過タンク改修工事を実施した。 ○穴吹中学校トイレ改修工事、穴吹中学校屋内運動場照明器具耐震化工事を実施した。 ○江原中学校防球フェンス更新工事を実施した。 ○江原南小学校・脇町小学校・江原中学校の危険ブロック塀改修工事を実施した。 ○うだつアリーナテニスコート改修工事を実施した。 ○穴吹学校給食センター改修工事を実施した。</p>	
	(11) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案に関すること。	<p>○6月補正予算を平成30年第5回教育委員会定例会で決定した。 ○9月補正予算を平成30年第8回教育委員会定例会及び平成30年第9回定例会で決定した。 ○12月補正予算を平成30年第11回教育委員会定例会で決定した。 ○3月補正予算及び平成31年度当初予算を平成31年第2回教育委員会定例会で決定した。</p>	
	(12) 社会教育委員等法令に基づく諮問機関の委員を委嘱すること。	<p>○平成30年度中は、なかった。</p>	
	(13) 文化財に関すること。	<p>○平成30年度は、伝統的建造物3棟の修理を実施した。 ○郡里庵寺跡発掘調査報告書を刊行した。</p>	
	(14) 学校の通学区域の設定又はこれを変更すること。	<p>○三島幼稚園と穴吹幼稚園の廃止に伴い、通園区域の削除を平成31年第3回教育委員会定例会で決定した。</p>	
	(15) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定による点検及び評価に関すること。	<p>○美馬市教育委員会の自己点検・評価（平成29年度分）を平成30年第11回教育委員会定例会で決定し、12月市議会定例会に係る福祉文教常任委員会で報告するとともに、市の掲示場やホームページにおいて公表した。</p>	
	(16) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に規定する意見の申出に関すること。	<p>○平成30年度中は、補正予算及び条例改正等の議決が必要となる議案を滞りなく教育委員会に提案し、その後議会において原案どおり可決された。</p>	

大項目	中項目	小項目	点検・評価	
3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務	就学前教育	(1) 幼児教育の振興	①【幼稚園教育の充実】及び【教諭等の資質及び専門性の向上】 ②【小学校教育との連携・接続の強化】及び【未就園児の幼稚園生活への連続性】 ③幼稚園等の学校評価と情報公開	「第2次美馬市教育振興計画実施計画（平成30年度末現在）」の実績
		(2) 子育て支援の推進	①【幼稚園等における子育て支援の推進】及び【家庭・地域社会との連携・強化】 ②一時預かり事業の充実と推進	
		(3) 幼稚園就園支援の推進	①【就園年齢の一層の拡充】及び【保護者の経済的負担軽減施策等の周知と円滑・適正な実施】	
		(4) 幼稚園の教育環境の整備	①【教育条件の充実】及び【施設・設備の充実】	
		(5) 幼保連携型認定こども園の開設と推進	①幼稚園と保育所型認定こども園の施設等の一体的運営の推進	
	学校教育	(1) 生きる力（人間力、社会の変化への対応）の育成	①確かな学力の育成 ②豊かな心の育成 ③道徳教育の充実 ④人権教育の充実 ⑤生徒指導の充実 ⑥運動習慣の確立と学校体育・部活動の充実 ⑦特別支援教育の充実 ⑧外国語（英語）教育・国際理解教育の充実 ⑨環境教育の充実 ⑩キャリア教育の充実 ⑪教職員の資質・能力の向上 ⑫学校・家庭・地域の連携・協働	
		(2) 安心・安全の学校づくり	①【学校施設の耐震化の推進】及び【学校施設・整備の充実】 ②【学校安全の推進】及び【防災教育の推進】 ③【健康教育・学校給食の充実】及び【食育の推進】	
		(3) 特色ある学校づくりの推進	①学校再編計画の推進 ②学校図書館の整備 ③児童生徒の健全育成の推進 ④開かれた学校づくりの推進	
		(4) 情報教育の充実	①【情報教育の推進】及び【ICTの活用】 ②情報モラルの習得	
	青少年健全育成	(1) 青少年の健全育成の推進	①【地域ぐるみで子どもを育てる体制の充実】及び【青少年育成センターの充実】	
		(2) 青年教育の推進	①青年の社会参加活動の推進	
	生涯学習	(1) 生涯学習活動の充実	①【市民の学習ニーズに対応した生涯学習活動の推進】及び【生涯学習活動の支援体制の確立】 ②国際理解の推進	
		(2) 生涯学習施設の充実	①【地域学習の拠点づくり】及び【情報発信機能の強化】	
		(3) 人権教育の推進	①【人権意識の高揚】及び【理解と共感を得られる人権教育・啓発の推進】 ②美馬市人権教育推進協議会の活性化と実践の支援	
	生涯スポーツ	(1) 生涯スポーツの振興	①生涯スポーツの振興 ②【総合型地域スポーツクラブの育成】及び【スポーツをしやすい環境づくり】 ③スポーツ推進委員の充実	
		(2) 体育施設の有効利用	①体育施設の有効活用	
	文化振興	(1) 地域文化の継承と振興	①【地域文化の継承】及び【地域文化の振興】 ②文化環境の整備	
		(2) 文化財の保護と活用	①文化財の保護 ②【重要伝統的建造物群保存の推進】及び【重要文化的景観保存の推進】 ③【史跡保存整備の推進】及び【遺跡の発掘調査の推進】 ④文化財の活用	

総合評価

- 教育委員会の活動及び管理事務については、「第2次美馬市教育振興計画基本構想、基本計画及び実施計画」の下、全ての分野について基本方針や施策を示し、実態把握・点検・指導助言援助を適切に行い、改善を図っている。
- 就学前教育については、5つの柱（(1)幼児教育の振興(2)子育て支援の推進(3)幼稚園就園支援の推進(4)幼稚園における教育環境の整備(5)幼保連携型認定こども園の開設と推進）の下、教育活動の充実を図った。
また、穴吹地区における幼保連携型認定こども園の開園に向けて、集団保育の確保や社会環境の変化に対応できる就学前の施設として、認定こども園と幼稚園の交流を実施し、より一層の連携を図り、情報の共有に努めることができた。
- 学校教育については、生きる力（人間力、社会の変化への対応）の育成、安心・安全の学校づくり、特色ある学校づくりの推進、情報教育の充実などに基づき、教育環境の整備を図った。教育、文化、スポーツにおいて活躍した児童生徒の表彰、顕彰を行い、活動意欲の向上や健全育成の推進につなげた。
その他学校施設の老朽化による修繕を実施し、特別な支援を要する児童生徒等の支援体制の整備を図った。
- 青少年健全育成については、子どもたちの安全で健やかな居場所づくりの推進に努め、勉強・スポーツ・文化活動、地域との交流の取組を行った。
- 生涯学習については、文教施設等において各種教室を開催し、幅広い学習機会の提供を図るとともに、自主的な学習活動の支援に努めた。伝統芸能などの自主活動に対して支援を行った。
また、生涯学習の拠点として、地域交流センター内に美馬市立図書館を開館し、施設の充実を図り利用促進と活用に努めた。
- 生涯スポーツについては、諸施策を推進し、スポーツのレベル向上、振興及び発展を図った。市内スポーツクラブでニュースポーツ（カローリング・テニール・太極拳など）の推進を図った。
また、美馬駅伝・クロスカントリー大会を実施し、地域スポーツの推進を図った。
- 文化振興では、地域文化の振興と文化意識の高揚を図り、文化財の保護と活用を図った。